




# NITO 重量用スライド式台板セット〔RD161-ES(K)〕取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
(この取扱説明書は必ず保管しておいてください。)


## 安全上のご注意

施工、使用(操作・保守・点検)の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

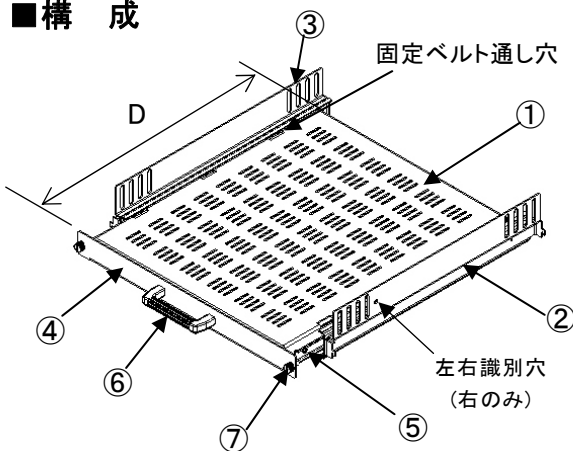
 <b>危険</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損傷だけの発生が想定される場合。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

## ■使用上の注意

 <b>注意</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・搭載可能質量(下記参照)以上の物を載せないでください。搭載可能質量を超過しますと落下・転倒の原因になります。なお、搭載可能質量の設定条件は、引出し部の重心がスライドのトラベルおよび左右の幅の中心に置かれた状態で決められています。</li> <li>・台板の上に乗ったり、手をついたり、足をかけたりしないでください。破損・転倒の原因になります。</li> <li>・組立てに際して、ねじをしっかり締付けてください。ねじの締付けが不十分ですと、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじタップを破損する恐れがあります。</li> <li>・引出した状態で放置しないでください。落下・破損の恐れがあります。</li> <li>・台板に物を載せる場合は、システムラックをアンカーボルト等で固定し、下方に取付けてください。引出した場合に重心位置の変動により転倒する恐れがあります。</li> <li>・台板に物を置く際は、固定ベルト(RD821)等で、ベルト通し穴を使い固定してください。落下の原因になります。</li> <li>・台板に物を載せる作業を行う際は、危険ですので安全靴を履き、台板の下には足を入れないでください。けがの原因になります。</li> <li>・重量用スライド式台板の下にブランクパネル等を取付ける際は、下部に 44.45mm(1U)以上のスペースを空けて取付けてください。スペースを開けないと台板を引出す事ができません。また、EIA 規格のシステムラックの最下部に取付ける際は、EIA 調整パネルを取外してください。</li> <li>・台板を収納する際は、ゆっくりと収納してください。勢いよく閉めるとツマミ付ねじが外れたり、マウントアングルを傷つける恐れがあります。</li> <li>・収納時は、必ずツマミ付ねじでパネルをマウントアングルに固定してください。台板が飛出す恐れがあります。</li> </ul>	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>ねじ呼び</th> <th>適正締付トルク値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>1.47~1.96N・m(15~20kgf・cm)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>2.94~3.92N・m(30~40kgf・cm)</td> </tr> </tbody> </table>	ねじ呼び	適正締付トルク値	4	1.47~1.96N・m(15~20kgf・cm)	5	2.94~3.92N・m(30~40kgf・cm)
ねじ呼び	適正締付トルク値						
4	1.47~1.96N・m(15~20kgf・cm)						
5	2.94~3.92N・m(30~40kgf・cm)						

## ■構成



部品名	材質	板厚	数量
① 重量用台板	鉄	t2.3	1
② 重量用山型レール(右)	鉄	t2.3	1
③ 重量用山型レール(左)	鉄	t2.3	1
④ パネル	鉄	t1.6	1
⑤ 重量用スライドレール	鉄	—	2
⑥ 取手	アルミ 亜鉛ダイカスト	—	1
⑦ ツマミ付ねじ	黄銅	—	2

付属品: なべ小ねじ M5 … 8 個  
バインド小ねじ M4 … 8 個

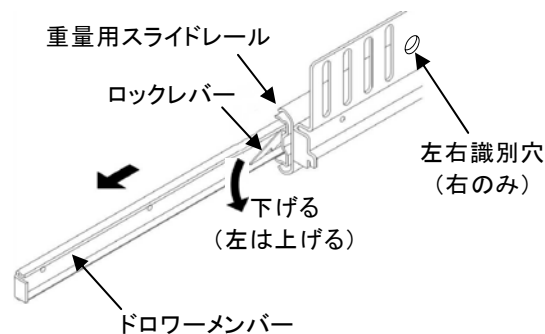
(ご注意)

- ・RD161-31、-41ES(K)につきましては、バインド小ねじが 2 個余ります。
- ・ツマミ付ねじのトルクは 0.98N・m(10kgf・cm)以下としてください。

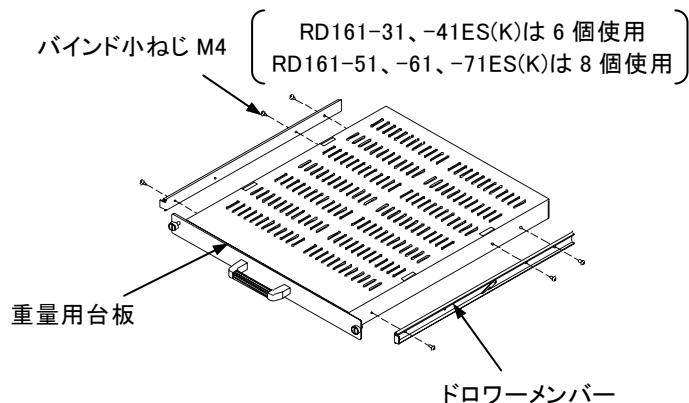
品名記号	台板 D(mm)	台板スライド寸法(mm)	搭載可能質量(kg)
RD161-31ES(K)	300	330	100
RD161-41ES(K)	400	381	
RD161-51ES(K)	500	483	
RD161-61ES(K)	600	584	
RD161-71ES(K)	700	584	

## ■取付方法

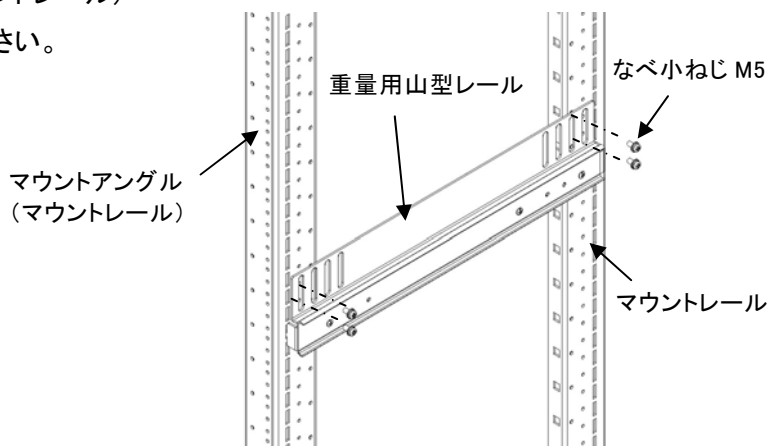
- (1) 重量用スライドレールからロックレバーを解除してドロワーメンバーをはずします。  
重量用スライドレールの右側はロックレバーを下げ、左側はロックレバーを上げてロックを解除します。  
図は右側を示します。



- (2) ドロワーメンバーを重量用台板にバインド小ねじ M4 で取付けます。

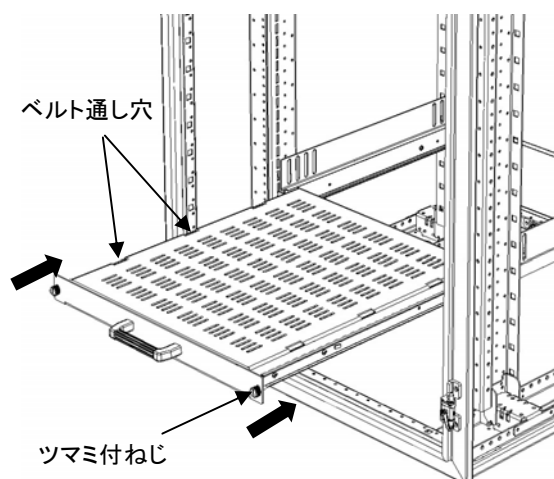


- (3) 重量用山型レールをマウントアングル(マウントレール)に引掛け、なべ小ねじ M5 にて固定してください。



- (4) (2)で製作した重量用台板を重量用スライドレールに取付けます。奥まで押し込みツマミ付ねじでマウントアングルに固定してください。

- (ご注意)  
ツマミ付ねじのトルクは  $0.98\text{N}\cdot\text{m}$  ( $10\text{kgf}\cdot\text{cm}$ ) 以下としてください。



仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。  
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。この取扱説明書の内容は2010年11月現在のものです。